川崎競輪 開催情報紙

川崎スポーツ

川スポ 平成30年 2月号
【発行】川崎競輪 【監修】川崎サイクル
川崎競輪場
http://www.kawasakikeirin.com/

2月5日(月)6日(火)7日(水)

ミヤタ・クルーズカップ デイリースポーツ杯争奪戦

FI

激戦制す根田の機動力

2月5日から3日間で開催される川崎競輪はミヤタ・クルーズカップのF1戦。実力あるベテランから売り出し中の若手まで揃う好メンバーで白熱したレースが期待できる。

地元南関地区の中心は根田空史(千葉94期)の機動力で、ホームバンクの斎藤竜也(神奈川73期)や堀内俊介(神奈川107期)らと好連係できれば優勝候補の筆頭となる。

関東、東北勢はやや戦力が手薄で、池田勇人(埼玉90期)の踏ん張り次第。あとは予選から伊早坂駿一(茨城105期)、岸澤賢太(埼玉91期)らが勝ち上がれば戦力は増してくる。

遠征勢は中部地区から小嶋敬二(石川74期)、山口富生(岐阜68期)のベテランコンビが参戦。西日本地区は成長著しい島川将貴(徳島109)に注目したいところ。

A級戦は前期S級の北浦和人(神奈川105期)、地元期待の若手佐々木龍(神奈川109期)を中心とする南関勢がややリード。

S級主力選手
根田 空史
千葉・94期

南関勢の中心は根田空史。数字にムラはあるが、力を出し切った時の豪快な先行、まくりはS級でもトップクラス。グレードレースでも上位陣と肩を並べるその実力は今シリーズでは群を抜く。別線に抵抗される場面も出てくるだろうが、力で跳ね返して優勝を狙う。直前の松阪記念でも力強い圧巻の走りで優出を果たしているし、近況のデキも良い。

この川崎をホームバンクにする堀内俊介は着実に力を付けている。当所でのS級優勝も果たしているし、昨年はヤングGPに出場して3着と健闘。順調に見える活躍ぶりだが本人の見る先はまだまだ上で、今年も更なるパワーアップを目指し鍛錬を重ねている。

踏み出しいい齊藤竜也はマーク堅実で、力ある若手のダッシュにも対応しているし、展開さえ向けばきっちりと差しきるキレも健在。いまやベテランの域となったが、好目標が揃う地元戦での活躍に十分期待できる。

池田 勇人
埼玉・90期

関東ラインの中心は池田勇人。先行、まくりのパワーが魅力ではあるが、苦しい展開になれば後方まで引かずに位置を取りに行く柔軟性も出てきている。自分で戦っても優勝争いに加われる実力はあるが、予選から伊早坂駿一や岸澤賢太が勝ち上がれば連係する可能性が出てくる。伊早坂は積極果敢な攻めが持ち味。脚質はダッシュだが、先行数を重ねることで持久戦に耐えられるパワーも身に付けてきている。岸澤賢太はかなりムラのある成績だが、展開が向いた時のカマシ、まくりは威力抜群で、格上相手でも一発あるので穴党ファンからの支持も強い。とくに川崎のバンクは好成績を残しており、展開ひとつで優出可能な実力。

S1選手のあっせんが無い北日本勢は苦戦となりそうだが、混戦になれば一発ある森田康嗣(北海道89期)、伊藤勝太(福島95期)らが混戦を待って一発を狙いにいく。

島川 将貴
徳島・109期

遠征勢の注目選手は島川将貴。徳島からは続々と強力な若手が輩出されているが、そのなかでも積極性はひときわ目立つ。先行基本のスタイルを貫くことでめきめきと頭角を現してきて、昨年11月には伊東でS級初優勝を達成。今年に入っても各地でインパクトのある走りを披露している。今シリーズも予選から一人でも多くの援軍を勝ち上がらせるレースを続けて決勝戦に駒を進めることだろう。中四国は黒田淳(岡山97期)もいる。自分で戦うなら一車でも前々へ攻めるスタイルで、混戦ならまくりを決める。決勝で島川と同乗するならチャンスは大きく広がる。

九州勢からは松川高大。大敗のケースも少なくないが、タイミングひとつで優勝を狙えるだけのスピードは十分にある。徐々に復調してきている野田源一(福岡81期)は混戦になれば出番。

中近勢は小嶋―山口のベテランコンビが軸。年齢を感じさせない小嶋の豪快な走りは若手相手でも十分に通用。近畿勢は手薄で、水谷好宏(大阪93期)あたりが孤軍奮闘できるかどうか。

南関ラインの中心となるのは地元の北浦和人。前期はS級でコンスタントに優出を果たしており、競走得点も3ケタまで上げた。今シリーズは当然結果も求められる開催となり、調整万全で挑みたいところ。その北浦が頼りにする佐々木龍は、恐らく来期はS級で戦うことになるだろう。本人も含めて地元から優勝者を輩出する、内容いい走りに期待したいところ。他にも優勝狙えるだけの決め脚がある石井毅(神奈川74期)や、昨年末に松戸で優勝している渡辺福太郎(神奈川103期)も勢いある近況で注目したい。

静岡からは捲り鋭い石橋慎太郎(静岡88期)が参戦。混戦になればこの人の出番は十分にある。齊藤健人(静岡92期)も展開ひとつで上位陣を一蹴するだけの機動力持ち主だ。

千葉勢は機動力に欠けるものの、S級でも連対できる古川孝行(千葉84期)は混戦ならまくりも出せる脚力は十分あると見ていいし、点数は下げているが田口裕一(千葉100期)あたりも差し脚シャープで直線伸びる当所向きといえる。

A級主力選手
北浦 和人
神奈川・105期

北日本勢からは佐藤佑(岩手92期)が参戦。S級でも勝ち星を挙げていた実力者で、勝ちパターンのまくりを主体にペース緩めば躊躇なくカマして出るだけの思い切りもある。鋭いダッシュを生かした戦いが持ち味だ。既に優勝も果たしており、南関勢にとっては最大の敵となるだろう。若手の注目株としては尾形鉄馬(宮城107期)。瞬発力の高い選手だが、近況は積極的に攻める場面が多く持久力もアップしつつある。工藤政志(青森84期)や佐伯翔(福島97期)らが好連係決めれば東北勢からの優勝者が出ることも。

小林令(山梨109期)は若手ながら展開に応じて何でもこなせる自在型。先行、まくりの自力で勝負しても優勝争いに加わる実力は十分にあるが、それに加えて好位をさばくこともできる。失格の影響でS昇級は遠のいていたが、A級戦では間違いなく中軸に推せる選手。同じく関東勢には笠松将太(埼玉100期)もいる。主導権を取り切った時の地脚は強力で、昨年は当所で好走している。マーク陣は点数上位の阿久津修(栃木88期)は堅実な仕事ぶりで優勝争いに食い込む。

佐藤 佑一
岩手・92期

URBAN BANK かわさきケイリン

決勝想定メンバー

注	○		▲	×				◎	予想
黒田 淳	堀内 俊介	松川 高大	島川 将貴	齊藤 竜也	小嶋 敬二	山口 富生	池田 勇人	根田 空史	氏名 (直近4ヶ月成績)
岡山	神奈川	熊本	徳島	神奈川	石川	岐阜	埼玉	千葉	府県
97	107	94	109	73	74	68	90	94	期別
S1	S2	S1	S2	S1	S1	S1	S1	S1	級班
3回	4回	4回	9回	4回	7回	0回	6回	5回	1着
6回	4回	2回	5回	3回	3回	1回	1回	2回	2着
4回	3回	3回	2回	3回	2回	0回	3回	4回	3着
14回	11回	17回	6回	15回	9回	5回	13回	12回	着外
0回	0回	0回	0回	1回	0回	1回	0回	0回	棄権
0回	0回	0回	0回	0回	0回	1回	0回	0回	失格
27回	22回	26回	22回	26回	21回	8回	23回	23回	出走回数
11.10%	18.10%	15.30%	40.90%	15.30%	33.30%	0.00%	26.00%	21.70%	勝率
33.30%	36.30%	23.00%	63.60%	26.90%	47.60%	12.50%	30.40%	30.40%	連対率
48.10%	50.00%	34.60%	72.70%	38.40%	57.10%	12.50%	43.40%	47.80%	3連対率
0回	8回	1回	14回	0回	1回	0回	2回	9回	H数
0回	9回	1回	17回	0回	4回	0回	3回	12回	B数
108.22	104.31	105.42	106.18	105.72	105.42	102.83	103.73	109.73	競走得点